

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後 平成 21 年 3 月 19 日 作成
 20年度決算把握後 平成 21 年 6 月 日 作成

事務事業名		合生地区近隣公園整備事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連								
総合計画 体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり		所属部	都市建設部	課長名 辻 賢一郎								
	施策	6	計画的な土地利用の推進		所属課	都市計画課	担当者名 鍋田 将文								
	基本事業	16	快適な住環境の整備		所属班	都市計画班	(内線) 2247								
					法令根拠	都市計画法・都市公園法・都市公園条例・施行規則									
予算科目	会計	1	款	8	項	4	目	3	事業連番	10132	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	1	
														コスト削減優先度評価結果	10
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (19 ~ 22 年度)														
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)															
【事業の内容】 本事業は合生地区の公園設置要望を受け、総合運動公園と一体的な公園整備を行う事業である。19年度から22年度を目標に、園路整備、休憩施設、遊具設置等を行う。 【業務の流れ】 現地調査・設計・積算・業者選定・入札・契約・施工管理・検査・支払い 【主な予算費目】 15工事請負費															

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)
 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 現地調査・設計・積算・業者選定・入札・契約・施工管理・検査・支払い
 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 現地調査・設計・積算・業者選定・入札・契約・施工管理・検査・支払い

② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等利用者

③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)
 利用者が憩いや遊びの場として利用できるようになる

④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか)
 快適な住環境で暮らすことができる

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)	ア: 工事本数	本数
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)	ア: 公園整備面積	ha
⑦ 成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)	ア: 工事整備率=計画達成率	%
	イ: 緊急対応数	件
⑧ 上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位)	ア: 公園整備率(市民一人あたり公園面積)	%
	イ: 苦情件数とその対応率(騒音、振動、煤煙、悪臭)	%

(2) 総事業費・指標等の推移

事業費	投入量	単位	18年度	19年度	20年度	20年度	21年度	22年度	23年度	全体計画 19 ~ 22 年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	(目標)	(予定)	
事業内訳	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 繰入金 一般財源	千円								総 ト ー タ ル コ ス ト
		千円		3,290	3,800	3,400		4,750		
		千円								
		千円								
		千円		183	200	233		250		
		千円	0	3,473	4,000	3,633	0	5,000	0	
人件費	正規職員従事人数 延べ業務時間	人		2	2	4	2	4		
		時間		100	100	260	10	100		
(B)人件費計		千円	0	398	398	1,035	40	398	0	
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	3,871	4,398	4,668	40	5,398	0	
活動指標	ア: 本数			1	1	2	1	1		
対象指標	ア: ha			8.2	8.2	8.2	8.2	8.2		
成果指標	ア: % イ: 件			30	50	65	80	100		
上位成果指標	ア: % イ: %			11.3	11.4	11.3	11.4	11.4		
				100	100	100	100	100	22 年度	

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
 地元(合生)からの一帯の公園整備の要望等も出され、平成17年度に測量設計を行っている。平成19年度から4か年計画で整備中。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
 とくに変化は無いが、財政的な面で、複数年度での整備を行っている。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
 特になし

事務事業名	合生地区近隣公園整備事業	所属部	都市建設部	所属課	都市計画課
-------	--------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 利用者が憩いや遊びの場として利用できるようになることにより、快適な住環境で暮らすことができるにむすびつく
	②公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 公共性の高い公園整備を市が行うことは妥当である
	③対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 対象意図とも現状で適切である
有効性 評価	④成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 計画年度途中である向上余地はある
	⑤廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 事業が途中で止まるため、公園全体としての整備が不十分で安全快適な公園が成り立たない
	⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 仕様は多種多様あるが最大限成果が得られるものを選定している
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 最小限の人員と時間で行っている
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒ ②有効性については、計画年度途中である向上余地はある

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○	△	維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○	△																			
	維持																						
	低下																						

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	8	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	9	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)